
簡単操作の書店・CDビデオショップ向けPOP作成ソフト 「書店・CDビデオショップのPOP創ります」 新発売 簡単操作の喫茶店向けPOP作成ソフト 「喫茶店のPOP創ります」 新発売



デザインCGソフトの専門メーカーであるアーティ21（本社・大阪市、代表取締役・桶川秀次）は、専門業種向けデザインソフトシリーズとして、書店・CDビデオショップ向けPOP作成ソフト「書店・CDビデオショップのPOP創ります」（8,200円）および、喫茶店向けPOP作成ソフト「喫茶店のPOP創ります」（8,200円）を11月8日から発売します。

誰もが簡単に使えるデザイン作成ソフト「創りますシリーズ」は、「名刺創ります」「POP創ります」をはじめ20種類が人気商品としてご好評をいただいています。当社の「POP創ります」は、内蔵のデザインテンプレートを利用することによって、買ったその日から誰もが簡単にPOPが作成できることが特長で、POPを必要とする全分野で使用されています。この「POP創ります」を、専門業種向けに特化したのが「専門業種向けデザインソフトシリーズ」で、各専門業種ごとにすでに13種類を商品化しています。今回新発売するのが「書店・CDビデオショップのPOP創ります」と「喫茶店のPOP創ります」で、大手資本の進出によってますます厳しい環境下にある専門店をデザイン面から強力に支援し、店舗を活性化するソフトです。

「書店・CDビデオショップのPOP創ります」と「喫茶店のPOP創ります」の最大の特長は、大手チェーン店に負けない豊かなデザイン力と情報力を地域店舗が保有できるところにあります。デザインソフトと言えばパソコンでデザインを作るだけと考えがちですが、弊社の「専門業種向けデザインソフトシリーズ」は、集客力の向上に直結する魅力ある店舗を実現することが目的です。デザイン作成においても、店舗の立地や顧客層に見合った最適のデザイン選択が可能で、プロデザイナーのセンスによるその応用やバリエーションの豊かさが最大の魅力となっています。

地域で活躍するビデオショップやコーヒーショップが、大手全国チェーンの進出によって顧客を奪われるという傾向が全国で生じていますが、その最大の要因は、店舗アピール力の弱さにあると言われています。このアピール力については、店舗デザインから広告・宣伝、従業員の接客マナーに至るまで様々な要素があるのですが、大手チェーン店の最大の強みは、店舗を印象付ける統一デザインの確立とその展開にあると考えています。つまり全国系大手チェーン店では、店舗に必要な各種グッズや店内POP、チラシまで、あらゆるデザインを統一・調和することによって店舗の雰囲気を作り上げ、これが集客につながっています。

この、地域店舗では実現が困難だった基本デザイン統一やその展開について、プロデザイナーに代わって店舗を強力に支援するのが「書店・CDビデオショップのPOP創ります」と「喫茶店のPOP創ります」です。両ソフトは同じCGエンジンを搭載し、デザインコンテンツをそれぞれの業種に向けて専門特化したものです。

「書店・CDビデオショップのPOP創ります」と「喫茶店のPOP創ります」は、プロデザイナーによる豊富なデザインコンテンツにより、時代を先取りしたユニークなデザイン生成が可能です。季節やタイミングに応じたさまざまなキャンペーンをはじめとする企画を網羅したデザインコンテンツは、洋風、和風、レトロ風、現代風、SF風など幅の広さと質の高さが特徴で、店舗差別化のための秘訣集となっています。これら豊富に用意したデザインが、単発のデザインではなく、店内POPや担当者名刺、ダイレクトメールなど一連のデザインシリーズとして具体化されることが特徴で、一つのデザインを選択する事により、このデザインをベースとしてさまざまなメディアへの一連のデザインシリーズが完成します。

「書店・CDビデオショップのPOP創ります」と「喫茶店のPOP創ります」は、デザインパーツを利用することによって、お店のロゴマークなども簡単に作成できます。そしてこのロゴマークを基調として統一したデザインが、店内POPやチラシ、顧客カード、名刺、ダイレクトメール、価格表など、それぞれのメディアに応じた最適の大きさや形に自動修正されて出力されます。このデザインをベースとしてさらに新たなデザインを作成することも簡単で、基本となるデザインを一貫しながらのデザイン展開が可能となります。このデザイン展開が店舗活性化に大きな役割を果たすこととなります。顧客に対するキャンペーンの告知、徹底はもちろんのこと、店舗そのもののイメージ向上に大きな戦力となることは言うまでもありません。

休業のお知らせやセールのお知らせその他、従来はそれぞれ単発での告知に過ぎなかったものが、統一性のあるトータルデザインの一環として告知を行うことによって、告知を打ち出す毎に顧客の店舗イメージが膨らみます。割引セール告知など通常はセール期間が終われば意味がなくなるものですが、トータルデザインの中で定期的なキャンペーンとして打ち出すことによって、顧客の反応はより前向きなものとなってきます。新規顧客開拓に効果を発揮するのはもちろん、既存顧客にとっては「また行きたいお店」としての存在価値が高まります。

「書店・CDビデオショップのPOP創ります」と「喫茶店のPOP創ります」の操作は極めて簡単です。まず最初に店名や電話その他必要な店舗情報を入力すると、内蔵したあらゆるデザインにこの店舗情報が連動します。あとは好みのデザインを選択するだけで、オリジナルデザインが完成します。内蔵のデザインを選択するだけでなく、自分で最初からデザインを創造したいユーザーは内蔵のグラフィックエンジンを利用することにより全くのオリジナルデザインが完成します。このグラフィックエンジンは、当社の主力商品であるデザインCGソフト「アーティー・アートディレクター」で高い評価をいただいているものです。

「書店・CDビデオショップのPOP創ります」は、ビデオショップ用に新たに作成したそのまま使える30点の統一デザインセットと、30点の名刺・名札デザイン、140点のポスター・垂れ幕デザイン、120点のDM・カード・シールデザインを用意しました。これら計320点に及ぶ専門デザインによって、ビデオショップ需要のほぼすべてをカバーします。ユーザーは好みのデザインを選択することによってPOPがたちどころにできあがります。デザイン素材となるタイトル文字、イラストなどは計700点を用意しました。

「喫茶店のPOP創ります」は、コーヒーショップ用に新たに開発したそのまま使える200点のポスター・メニュー・スタンドPOPデザインと、80点の集客/販促デザイン、70点のカード・名刺デザイン、50点のマニア喫茶用のデザインを用意しました。これら計400点に及ぶ専門デザインによって、コーヒーショップ需要のほぼすべてをカバーします。ユーザーは好みのデザインを選択することによってPOPやメニューがたちどころにできあがります。デザイン素材となる写真、イラストなどは計400点を用意しました。